

FINE ART

SCAN

ファインアーツキャン



2021デジタルアーカイブ
産業賞 技術賞 受賞

アートをよりリアルに、高精細に。

掛け軸や絵画など、数百年前の文化財を次の世代に引き継ぐ。保存と公開のジレンマ解消のためのデジタル化をイメージャーがお手伝いします。



OrthoScan-IMAGER (オルソスキャナ)

自社製品を使うからこそできる、
こだわりのデジタルアーカイブ。

非接触

高解像度 800ppi

A0 サイズ以上対応

■ 拡大を楽しむ。美術館のお宝を デジタルビューアーに。

非接触で、かつ800ppiもの光学解像度で撮影することにより目には見えない高精細画像を得ることができます。

■ 文化財の保存、研究の デジタルアーカイブに。

オルソスキャナは寸法精度 10000:1 を実現しました。画像に保存される解像度情報がそのまま定規がわりになります。生成されるオルソ画像には凹凸による倍率変動が生じないため、正確な寸法情報と色情報を記録するのに最適です。

■ 高精細レプリカ製作に。

まるでルーペで見るような高精細な画像を生成します。250%拡大の大型ポスターや高精細なレプリカ作成など、今までにない幅広い使い方が可能です。

01 画像で測定できる 抜群の寸法精度



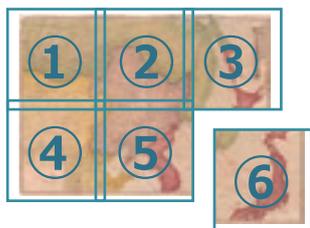
デジタルカメラなどの中心投影で得られる画像は、中心から外側になるに従って遠近法により放射状の歪みが生じます。比べてオルソ画像は、真上からの正射投影のため、歪みのない画像を生成します。そのため、巻物の凹凸も遠近の歪み無く定規でまっすぐ線を引いたような直線になります。

02 光源調整による テクスチャ再現



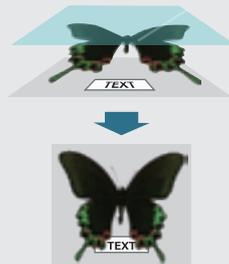
オルソスキャナは、光源の角度・距離・光量を変えスキャンすることが可能です。一見平らな用紙も光源調整によって、テクスチャを強調できます。また、撮影が難しいとされる金箔のスキャンも均一な照明でありながら自由度の高い表現が可能です。

03 解像度 800ppi で A0 サイズ以上も対応



カメラによる分割撮影は、レンズ収差と照明ムラによる不整合を解消するために作品の『真正性』を損ねる課題がありました。オルソスキャナを使ったファインアーツスキャンは『真正性』を損なわずに隣接画像をジグソーパズルがはまるように接合します。

04 ピント位置を変えても 倍率変動なし



高解像度になるにつれ、ピント範囲（被写界深度）は狭くなります。オルソスキャナは作品との距離を1mm単位で変えながらレイヤースキャンが可能です。更に、ピント位置を変えても倍率変動が生じないため、深度合成により画像を重ね合わせて全てにピントのあった画像を生成できます。

沿革

1999 アイメジャー有限会社設立（2011年にアイメジャー株式会社に社名変更）

- ・ 赤外線イメージスキャナ、紫外線蛍光イメージスキャナ、
- ・ オルソスキャナ、電気泳動ゲル用蛍光イメージスキャナ等
- ・ 特殊イメージスキャナの開発・発売

2016 オルソスキャナのスキャンングサービスを開始

2021 サービス名を FINE ART SCAN（ファインアーツスキャン）に改名
DAPCON 2021 デジタルアーカイブ産業賞技術賞受賞

実績

長野県立美術館 東山魁夷 画「白馬の森」を含むコレクション 11 点

戦没画学生慰霊美術館 無言館 油画 3 点

山口県 萩博物館（萩・明倫学舎） 掛け軸 8 幅

おぶせ藤岡牧夫美術館 シリーズ作品 10 点 等

